カラオケスタジアム KARAOKE STADIUM BB

KS-1BB

取扱説明書（保証書付）

この取扱説明書は、お読みになったあとも、
保証書とともに、大切に保管してください。

まず最初に
（10〜15ページ）

目次

安全上のご注意 4

同梱品一覧 7

各部の名称 8
- コントローラーマイク 8
- インターフェイスボックス 9

まず最初に 10
- 接続について 10
  - インターネットに接続するには 10
  - テレビと接続するには 12
  - コントローラーマイクとインターフェイスボックスを接続するには 13
  - サブマイクを使用するには 13
  - 付属品・別売品について 13
- 電源について 14
  - ACアダプターの使い方 14
  - 電源切り忘れのお知らせ機能 14
  - 電源切り忘れのお知らせ機能をキャンセルするには 14
- 本機の電源を入れる 15

基本操作 16
- テレビ画面の操作について 16
- 各ボタンと入力できる文字 17
- 入力した文字を消すには 18
- 曲を選んで予約するには 18
  - 予約した曲を演奏するには 18
- 演奏を停止するには 19
- 一時停止するには 19
- 早送りするには 19
- 早戻しするには 19
- 歌い直しするには 19
- 同じところを繰り返し歌うには 20
- 効果音を鳴らすには 20
- マイクや伴奏、ガイドメロディーの音量を調節するには 20
- テンポを調節するには 21
- キー（音の高さ）を調節するには 21
- エコーをかけるには 21
- 歌声効果を使うには 22
- デモ演奏を聴くには 23
- 本機の電源を切るには 23

予約リストについて 24
- 予約リストを表示させるには 24

設定メニュー 25
- カラオケ演奏中にテンポ、ガイドメロディー音色、効果音パッドの設定を変更するには 27
- 各設定を行うには 27
  - 設定メニューで保存される項目 27

マイリストについて 28
- マイリストに登録するには 28
- マイリスト内の曲を演奏するには 28
- マイリストから任意の一曲を削除するには 28
- マイリストから全曲削除するには 28

故障とお思いになる前に 29

製品仕様 30

ご使用上の注意 31

保証・アフターサービスについて 31

安全上のご注意

このたびは、カシオ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 本書は、お読みになった後も大切に保管してください。

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

⚠ 警 告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。
⚠ 注 意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

△ 記号は「気をつけるべきこと」を意味しています。
（左の例は感電注意）

⃠ 記号は「してはいけないこと」を意味しています。
（左の例は分解禁止）

● 記号は「しなければならないこと」を意味しています。
（左の例は電源プラグをコンセントから抜く）

⚠ 警 告

煙、臭い、発熱などの異常について

煙が出ている、へんな臭いがする、発熱しているなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに次の処置を行ってください。

1. 電源スイッチを切る。
2. ACアダプター使用時は、プラグをコンセントから抜く。
3. お買い上げの販売店またはカシオテクノ修理相談窓口に連絡する。

AC アダプターについて

- AC アダプターは使いかたを誤ると、火災・感電の原因となります。次のことは必ずお守りください。
  - 必ず本機指定の AC アダプターを使用する
  - 電源は、AC100V（50/60Hz)のコンセントを使用する
  - 1つのコンセントにいくつもの電気製品をつなぐ、いわゆるタコ足配線をしない

- AC アダプターは使いかたを誤ると、傷がついたり破損して、火災・感電の原因となります。次のことは必ずお守りください。
  - 重いものをのせたり、加熱しない
  - 加工したり、無理に曲げない
  - ねじったり、引っ張ったりしない
  - 電源コードやプラグが傷んだらお買い上げの販売店またはカシオテクノ修理相談窓口に連絡する

- 濡れた手で AC アダプターに触れないでください。
  感電の原因となります。

⚠ 警 告

● AC アダプターは水のかからない状態で使用してください。水がかかると火災・感電の原因となります。

● AC アダプターの上に花瓶など液体の入ったものを置かないでください。水がかかると火災・感電の原因となります。

火中に投入しない

本機を火中に投入しないでください。破裂による火災・けがの原因となります。

水、異物はさける

水、液体、異物（金属片など）が本機内部に入ると、火災・感電の原因となります。すぐに次の処置を行ってください。

1. 電源スイッチを切る。
2. ACアダプター使用時は、プラグをコンセントから抜く。
3. お買い上げの販売店またはカシオテクノ修理相談窓口に連絡する。

分解・改造しない

本機を分解・改造しないでください。感電・やけど・けがをする原因となります。内部の点検・調整・修理はお買い上げの販売店またはカシオテクノ修理相談窓口にご依頼ください。

落とさない、ぶつけない

本機を落としたときなど、破損したまま使用すると火災・感電の原因となります。すぐに次の処置を行ってください。

1. 電源スイッチを切る。
2. ACアダプター使用時は、プラグをコンセントから抜く。
3. お買い上げの販売店またはカシオテクノ修理相談窓口に連絡する。

⚠ 警 告

袋をかぶらない、飲み込まない

本機が入っていた袋をかぶったり、飲み込んだりしないでください。窒息の原因となります。
特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

本機に乗らない

こわれたりしてけがの原因となることがあります。
特に小さなお子様にはご注意ください。

不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落ちたりして、けがの原因となります。

⚠ 注 意

ACアダプターについて

- ACアダプターは使いかたを誤ると、火災・感電の原因となることがあります。次のことは必ずお守りください。
  - 電源コードをストーブ等の熱器具に近づけない
  - プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない（必ずACアダプター本体を持って抜く）

- ACアダプターは使いかたを誤ると、火災・感電の原因となることがあります。次のことは必ずお守りください。
  - プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む
  - 雷雨のとき、または旅行などで長期間使用しないときはプラグをコンセントから抜く
  - プラグの刃と刃の周辺部分にほこりがたまらないように、コンセントから抜いて、年一回以上清掃する

移動させるときは

移動させる場合は、必ずACアダプター本体をコンセントから抜き、その他の外部の接続線をはずしたことを確認の上、行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

お手入れについて

お手入れの際は、ACアダプター本体をコンセントから抜いてください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

コネクター部への接続

コネクター部には、指定以外の別売品を接続しないでください。火災・感電の原因となることがあります。

⚠ 注 意

置き場所について

本機を次のような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

- 湿気やほこりの多い場所
- 調理台のそばなど油煙があたるような場所
- 暖房器具の近く、ホットカーペットの上、直射日光があたる場所、炎天下の車中など本機が高温になる場所

音量について

大きな音量で長時間使用しないでください。特にヘッドホンをご使用の際にはご注意ください。接続したテレビやアンプの音量設定※によっては聴力障害の原因となることがあります。

※ 音量は接続したテレビやアンプ側で設定します

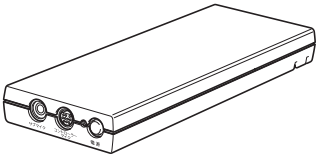
重いものを置かない

本機の上に重いものを置かないでください。
バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

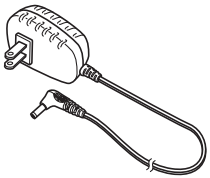
同梱品一覧

コントローラーマイク

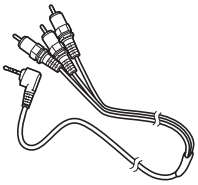
インターフェイスボックス



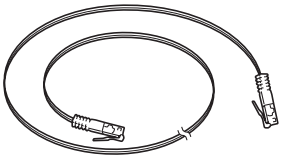
ACアダプター



AVケーブル



LANケーブル

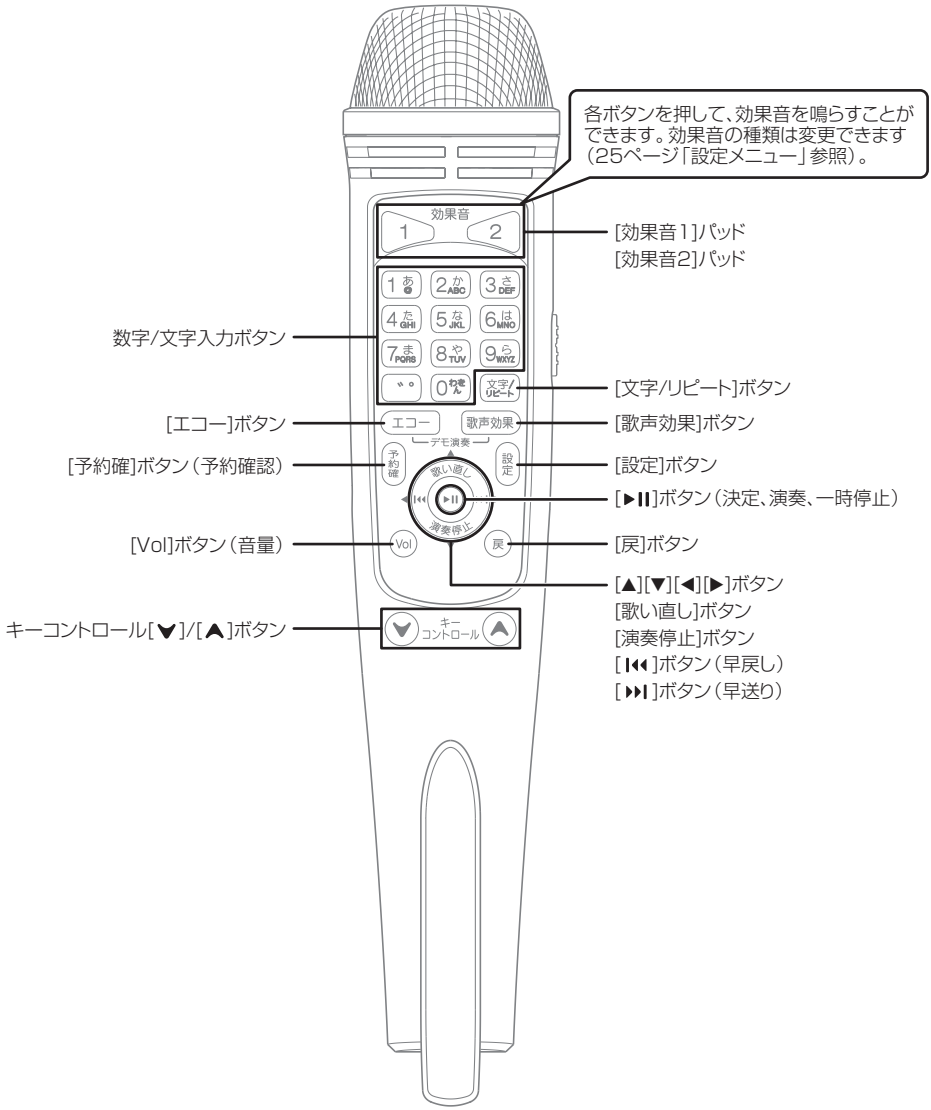


● 取扱説明書（本書）

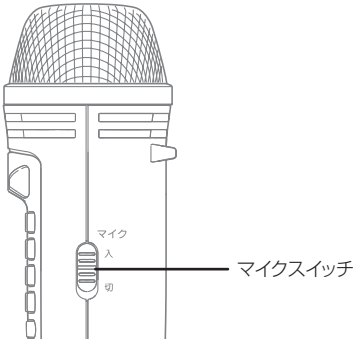
各部の名称

コントローラーマイク

【操作部】

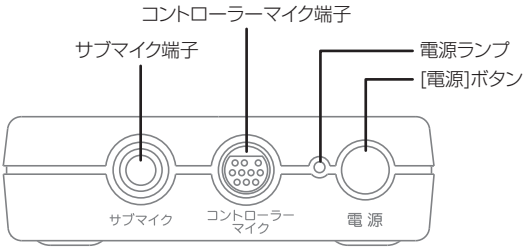


【右側面】

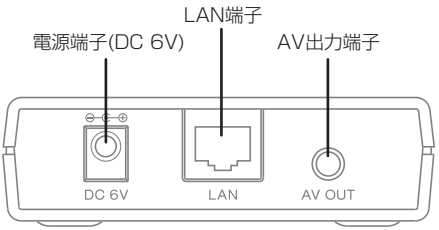


インターフェイスボックス

【前面】



【背面】



まず最初に

接続について

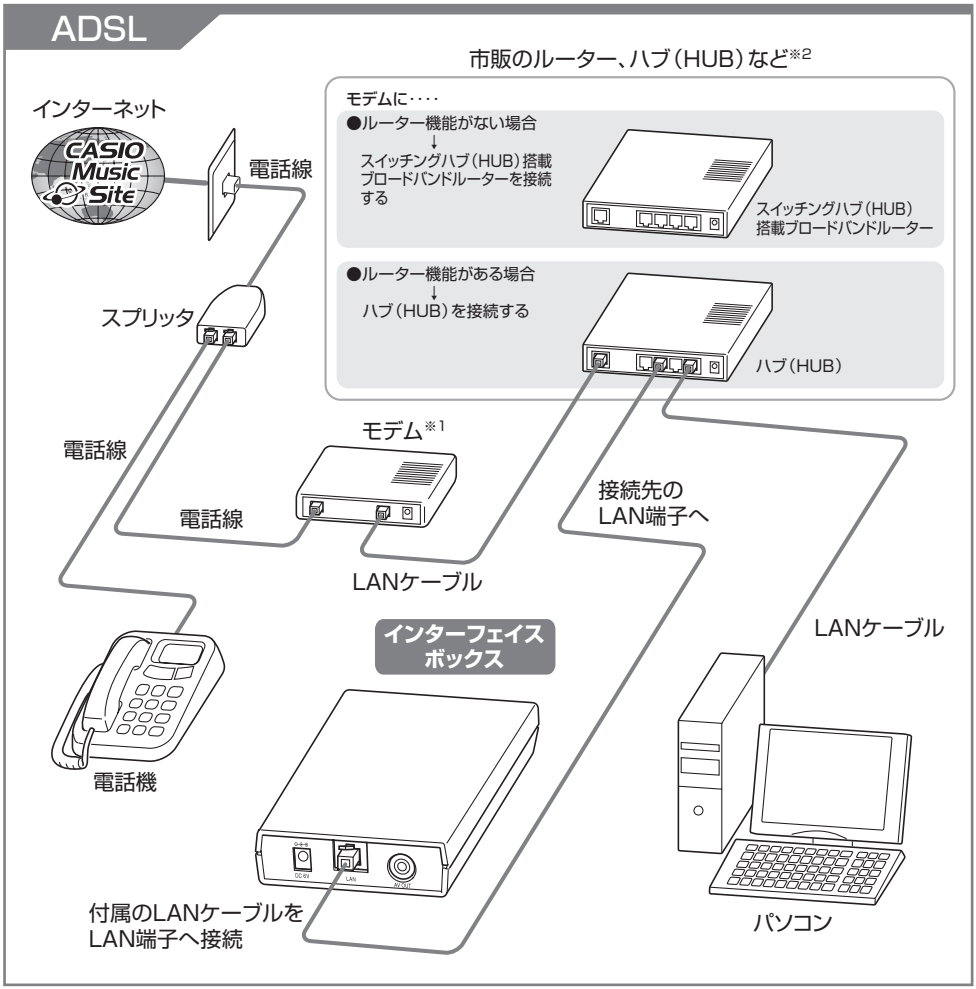
インターネットに接続するには

本機はインターネットに常時接続して使用します。

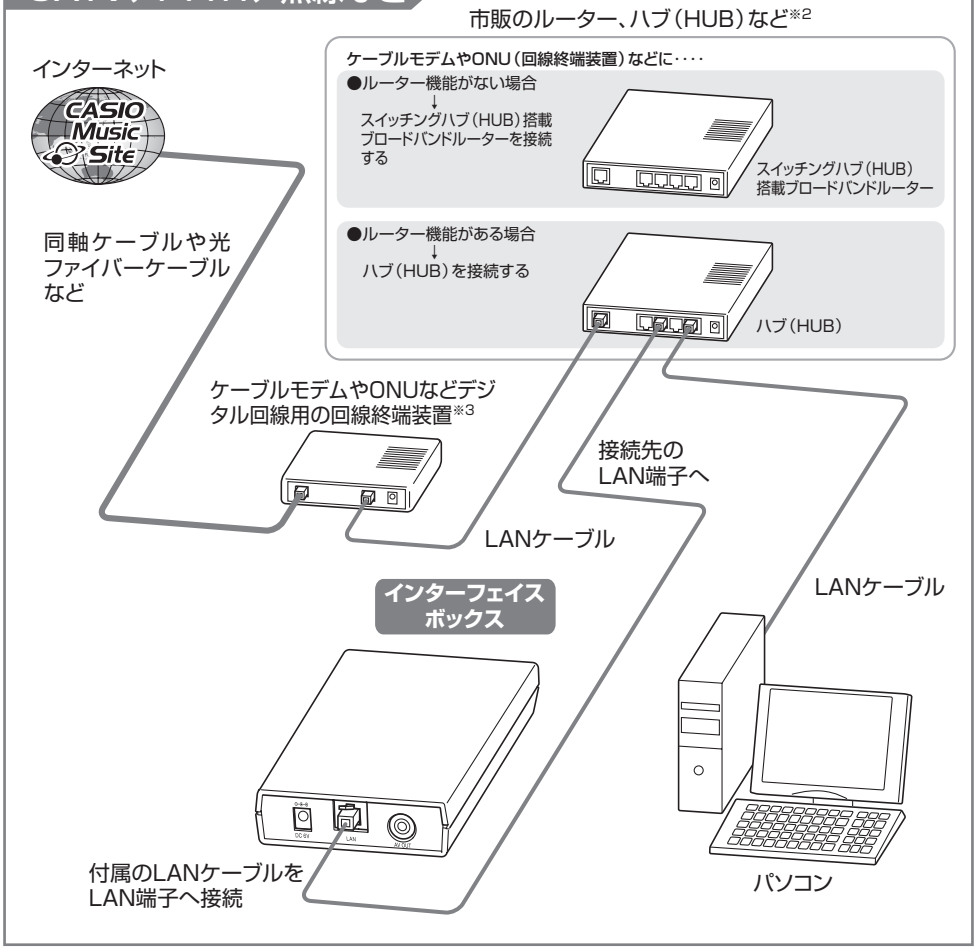
以下の接続図は、パソコンでブロードバンド・インターネット接続サービスをご利用されることを前提としています(下記 NOTE 参照)。

NOTE

- モデムやルーターなどの設定は本機上では行えません。本機を接続する前に、パソコンで設定してください。



CATV、FTTH、無線など



※1 モデム：音声信号とデジタルデータの変換をする機器。

※2 ルーター、ハブ（HUB）：ルーターはネットワーク上を流れるデータを他のネットワークに中継する機器。パソコンショップや家電量販店のパソコンコーナーで販売されています。ハブはパソコンや本機のような通信端末同士を接続し、それらの間でデータ交換可能なネットワーク(LAN)をつくる機器。

※3 ケーブルモデム：CATVの回線を使ってインターネットに接続するための機器。
回線終端装置：光ファイバーでインターネットに接続するための装置。

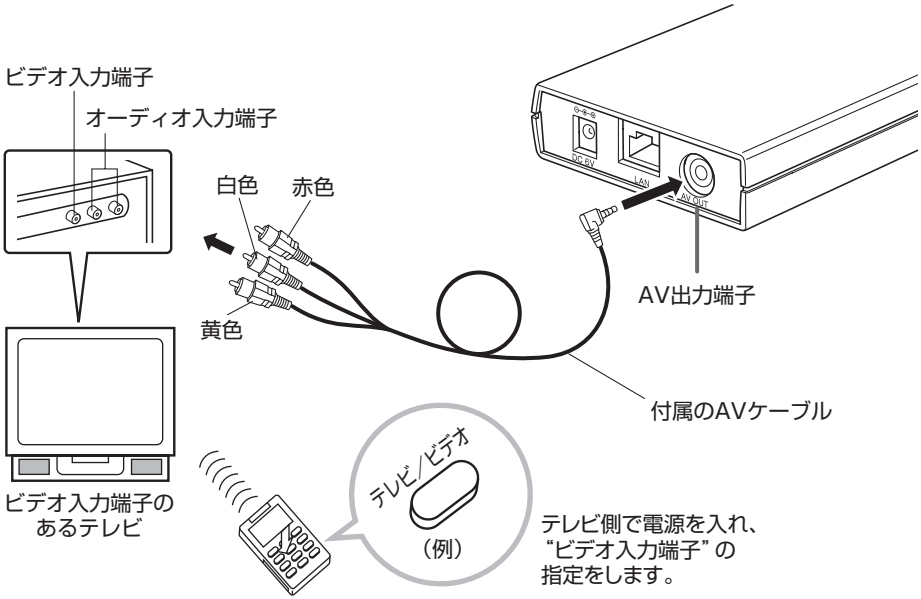
テレビと接続するには

重要
- 接続は、コントローラーマイクやインターフェイスボックス、テレビの電源を切った状態で行ってください。

付属のAVケーブルを使って、下図のようにインターフェイスボックスとテレビを接続します。

1 テレビ側で電源を入れて、“ビデオ入力端子”の指定をします。

【背面部】



重要
- ビデオ入力端子については、テレビの取扱説明書を参照してください。
- 本機のAV出力端子は、NTSC方式（日本のTV放送のカラー方式）対応です。

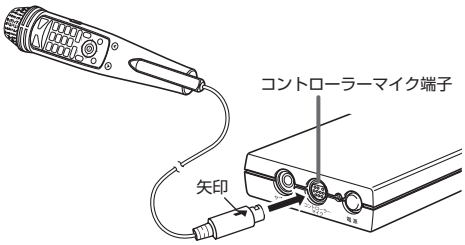
コントローラーマイクとインターフェイスボックスを接続するには

重要
- 接続は、コントローラーマイクのスイッチとインターフェイスボックスの電源を切った状態で行ってください。

マイクをカラオケ本体(インターフェイスボックス)に差し込むときは次の2点を必ずお守りください。

1. マイク側のプラグの矢印を、必ず真上に向けてください。
2. プラグを左右にひねらずまっすぐに差し込んでください。

正しくない向きで無理に差し込むとプラグのピンが破損します。

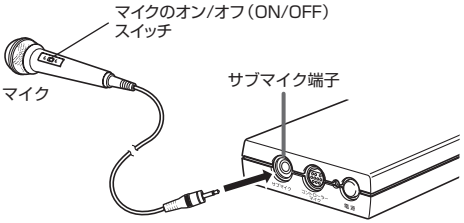


サブマイクを使用するには

サブマイク端子に別売のダイナミックマイク(DM-3)を接続すれば、デュエットなどが楽しめます。

NOTE
- マイクを接続するときはマイクの音量を絞っておき、接続後、適切な音量にしてください(20 ページ「マイクや伴奏、ガイドメロディーの音量を調節するには」参照)。

1 接続後、サブマイクのオン／オフ(ON/OFF)スイッチを“オン(ON)”にします。



重要
- マイクを使用しないときは、オン／オフ(ON/OFF)スイッチを“オフ(OFF)”にして、マイクをサブマイク端子から抜いてください。

● ハウリングについて

下記のようなことを行うと、キーンという音(ハウリング)が発生します。

- マイクを手でおおう。
- マイクをスピーカーに近づける。

このようなときは、マイクの柄の部分を持つようにし、マイクをスピーカーから遠ざければ鳴りやみます。

● ノイズについて

蛍光灯などの近くでマイクを使用するとノイズ(雑音)が発生する場合があります。このような時は、蛍光灯などのノイズを発生させている場所からマイクを離すことでノイズを拾わず、ノイズは鳴らなくなります。

付属品・別売品について

付属品や別売品は、必ず本機指定のものをご使用ください。指定以外のものを使用すると、火災・感電・けがの原因となることがあります。

電源について

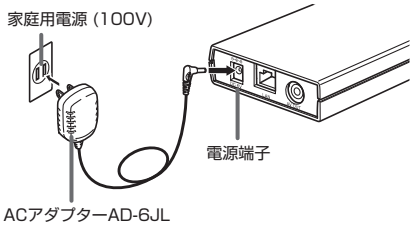
本機は、電源として家庭用100V電源を使用します。
ご使用後は、必ず電源を切ってください。

ACアダプターの使い方

本機指定のACアダプターを接続してください。

本機指定 AC アダプターの型式：AD-6JL

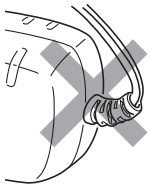
【背面部】



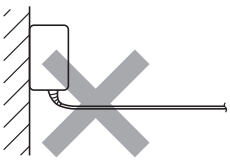
コード部の断線防止のため、次の点にご注意ください。

＜使用時＞

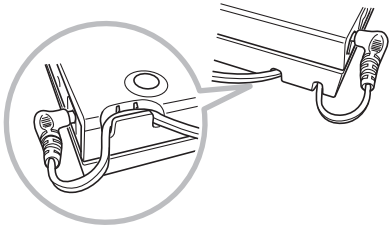
- コードを強く引っ張らない
- コードを繰り返し引っ張らない
- コードの根元部分を折り曲げない



- コードをピンと張った状態で使用しない



- 本体底面部の溝にコードを押し込む

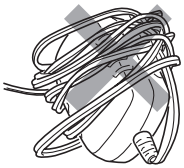


＜移動時＞

- 本体を移動させる場合は、必ずACアダプター本体をコンセントから外す

＜保管時＞

- コードは図のようにACアダプター本体に巻き付けず、束ねてまとめる



重要

- AC アダプター本体を抜き差しするときは、必ず電源を切ってから行なってください。
- ACアダプターは長時間ご使用になりますと、若干熱を持ちますが、故障ではありません。

電源切り忘れのお知らせ機能

電源を入れたまま本機を放置すると、約6分後にデモ演奏が始まって、電源の切り忘れをお知らせします。本機で何らかの操作をすると、デモ演奏が終了します。

電源切り忘れのお知らせ機能をキャンセルするには

設定は、26ページの設定メニュー「システム」内の設定項目「オートスタートデモ」で行います。参照してください。

本機の電源を入れる

すでにブロードバンドのインターネット接続サービスでルーター機能を利用している場合は、以下のような流れでネットワークに接続できます。

1 接続および電源の準備(10〜14ページ)をすべて終えてから、本機の[電源]を押して電源を入れます。

- 電源ランプが点灯します。
- テレビ画面に「しばらくお待ち下さい。」→「ネットワークに接続しています。」と表示された後、メールアドレスやニックネームなどのプロフィールを入力する画面が表示されます。

NOTE

- **メールアドレスは正確に入力してください。カラオケスタジアムのリカバリーや利用停止をする際に必要となるIDやパスワードが送付されます。**

重要

インターネット接続ができていないと、テレビ画面上に「ネットワークに接続できませんでした。」と表示されます。

この場合は、10〜11ページをご参照の上、配線やケーブル接続を確認してください。あるいはプロバイダー、回線事業者などが提示している接続に関する設定情報を調べ、必要に応じて本機の設定メニュー内のネットワークに関する項目を設定してください(26ページ「設定メニュー」の「ネットワーク」項目参照)。

→ プロフィールの入力を完了すると、「カシオミュージックサイト forBB」のトップ画面が表示されます。

2 コントローラーマイクの[▲][▼][◀][▶]を押して「カラオケスタジアム」を選び、[▶II]を押します。

- 「カラオケ利用の手続き」画面が表示されます。

カラオケスタジアムをご利用になる際は、月毎に代金の支払いが必要になります。支払いの手続きや代金については、画面に表示される詳細をご確認ください。支払いの手続きを行う準備として、メールアドレスとクレジットカードをご用意ください。以下の内容を入力します。

- メールアドレス
- クレジットカード番号
- クレジットカードに記載されているお名前(ローマ字)
- クレジットカードの有効期限

画面の案内に従い、操作してください。

- 入力項目の移動:[▲][▼][◀][▶]
- 文字の入力:17ページの「各ボタンと入力できる文字」参照
- 入力内容の登録:[▶II](決定)

NOTE

- メールアドレスは正確に入力してください。ご利用記録が送付されます(初回のみ)。

→ すべてが完了すると、カラオケスタジアムのトップ画面が表示されます。

NOTE

- お買い上げ後、ネットワーク設定の手続きをすべて完了すると、次回以降、電源を入れたときは「カシオミュージックサイトforBB」のトップ画面が表示されます。
- 最初に行ったプロフィールの入力内容を変更したい場合は、「カシオミュージックサイトforBB」のトップ画面からプロフィールを設定する画面を選ぶことができます。

ご注意

- 「カシオミュージックサイト forBB」のサービス内容は、予告なく変更される場合があります。

基本操作

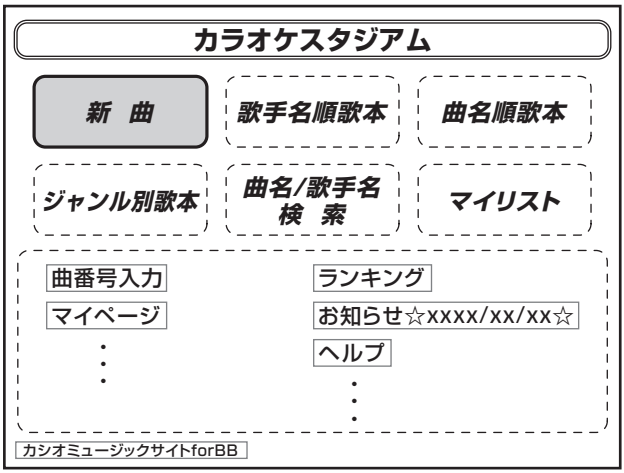
テレビ画面の操作について

本機ではテレビ画面を使用して、設定や曲の選択などさまざまな操作を行います。操作は、コントローラーマイク操作部のボタンを使います。

● テレビ画面で使うボタン

[◀][▶][▲][▼] ..... このボタンで、選択（入力）したい項目を選びます。

[▶II] ..... このボタンを押して、選択した項目（入力した内容）に決定します。



※ このイラストはイメージです。実際の画面とは異なります。

ご注意

● 「カシオミュージックサイトforBB」のサービス内容は、予告なく変更される場合があります。

各ボタンと入力できる文字

「文字タイプ」は、入力する項目に応じて自動的に選ばれます。
(文字/リピート) を押して切り替えることもできます（曲名入力時など）。

ボタン	文字タイプ		
	数字	かな	英字
1 あ	1	あいうえお ぁぃぅぇぉ	@.-:_/
2 か ABC	2	かきくけこ	abcABC
3 さ DEF	3	さしすせそ	defDEF
4 た GHI	4	たちつてと っ	ghiGHI
5 な JKL	5	なにぬねの	jklJKL
6 は MNO	6	はひふへほ	mnoMNO
7 ま PQRS	7	まみむめも	pqrsPQRS
8 や TUV	8	やゆよゃゅょ	tuvTUV
9 ら WXYZ	9	らりるれろ	wxyzWXYZ
0 わを ん	0	わをんー	(スペース) ! ? " # % & $ \ ( ) ´ * + , ; < > = [ ] ^ `
゛゜		゛（濁点） ゜（半濁点）	※ネットワーク設定時は ピリオド入力用になります。

例1）ひらがなの小さい「っ」を入力する
- (文字/リピート) を押して、文字タイプ「かな」にします。
- 4 た GHI を６回押します。

例2）ひらがなの「ぶ」を入力する
- (文字/リピート) を押して、文字タイプ「かな」にします。
- 6 は MNO を３回押します。
- ゛゜ を２回押します。

例3）ひらがなの長音「ー」を入力する
- (文字/リピート) を押して、文字タイプ「かな」にします。
- 0 わを ん を４回押します。

例4）アルファベットの「T」を入力する
- (文字/リピート) を押して、文字タイプ「英字」にします。
- 8 や TUV を４回押します。

例5） ハイフン「-」を入力する
- (文字/リピート) を押して、文字タイプ「英字」にします。
- 1 あ を３回押します。

例6）@を入力する
- (文字/リピート) を押して、文字タイプ「英字」にします。
- 1 あ を１回押します。

例7）数字の「3」を入力する
- (文字/リピート) を押して、文字タイプ「数字」にします。
- 3 さ DEF を１回押します。

入力した文字を消すには

- 入力した文字を全部消すには、[戻]を押します。
- 一文字ずつ消すには、[◀]を押します。

ご注意

- 画面上に消去するボタンの案内があれば、それに従ってください。

曲を選んで予約するには

「曲名を入力する」、「歌手名から選ぶ」、「曲番号から選ぶ」など、さまざまな選曲方法があります。

操作については、画面の案内をお読みください。

- 曲番号は以下のウェブサイトで見ることができます。パソコンでご覧ください。本機に曲番号リストは付属しておりません。

  http://casio.jp/emi/karaoke/ks_1bb/
  または
  http://karaoke.casio.jp/pc/pc-1.htm

- 演奏中に数字 / 文字入力ボタンで曲番号を入力すると、画面上に番号が表示されます。[▶II]を押すと予約できます。
  - 演奏中に可能な選曲方法は、曲番号から選ぶ方法だけです。

予約した曲を演奏するには

1 **[▶II]を押します。**

演奏を停止するには

1 [演奏停止]を押すと、演奏が停止します。

- 採点機能がオンになっている場合は、演奏を止めた時点までの採点結果が集計され表示されます。
  - 採点機能がオンになっている場合でも、採点画面を飛ばすことができます。採点画面が表示されているとき、[▶II]を押します。
  - 採点機能のオン/オフを切り替える設定は、25ページの「設定メニュー」で行います。参照してください。

一時停止するには

1 演奏中に[▶II]を押します。

- もう一度、[▶II]を押すと演奏が再開します。

早送りするには

1 演奏中に[▶▶I]を押します。

- [▶▶I]を押し続けると、連続して早送りします。

早戻しするには

1 演奏中に[I◀◀]を押します。

- [I◀◀]を押し続けると、連続して早戻しします。

歌い直しするには

1 演奏中に[歌い直し]を押します。

- 同じ曲の最初から演奏をやり直します。

同じところを繰り返し歌うには

1 **演奏中に[文字/リピート]を押して、繰り返し演奏の開始点を設定します。**

2 **[文字/リピート]を押して、繰り返し演奏の終点を設定します。**

- 設定した開始点から終点まで、繰り返し演奏されます。

3 **[文字/リピート]を押すと、繰り返し演奏が解除されます。**

効果音を鳴らすには

[効果音1]または[効果音2]を押します。

効果音の種類を変更できます。（25ページ「設定メニュー」参照）

マイクや伴奏、ガイドメロディーの音量を調節するには

マイクや伴奏、ガイドメロディーの音量バランスを調整します。

NOTE

- 全体的な音量は、本機と接続したテレビやアンプ側で調整してください。
- 伴奏の音量を調節すると、ガイドメロディーの音量もバランスを合わせる形で変わります。

1 **[Vol]を押します。**

- 音量の設定画面が表示されます。

2 **[◀]/[▶]で調節したい内容を選びます。**

3 **[▲]/[▼]を押して、音量を調節します。**

テンポを調節するには

カラオケ演奏中、テンポを調節できます（演奏停止中のテンポ設定は、25ページの「設定メニュー」で行います。参照してください）。

1 **[設定]を押します。**

- テンポの設定画面が表示されます。

2 **[▲]/[▼]を押して、テンポを調節します。**

- [▲]早い /[▼]遅い 各６段階で調節できます。

キー（音の高さ）を調節するには

1 **キーコントロール[▲]または[▼]を押します。**

- キーの設定画面が表示されます。

2 **キーコントロール[▲]/[▼]を押して、キーを調節します。**

- [▲]/[▼]を押すごとに、キーが半音ずつ上下します。
- [▲]/[▼]を同時に押すと、キーが最初の設定に戻ります。

エコーをかけるには

- 10種類のエコーから一つを選べます（コントローラーマイク／サブマイク共通）。
- エコーの深さはマイクごとに個別に調節できます。

1 **[エコー]を押します。**

- マイクエコーの設定画面が表示されます。

2 **[▲]/[▼]でエコーの種類を選びます。**

3 **[◀]/[▶]でエコーのかかり具合を調節したいマイクを選びます。**

- コントローラーマイクまたはサブマイクのいずれかを選びます。

4 **[▲]/[▼]でエコーの深さを調節します。**

- 0～9の10段階で深さを調節できます（0は効果がかかりません）。

＜エコーの種類＞

カラオケスタジアム（初期設定）	カラオケらしい効果がかかります。
プロボーカル１	壁や天井に反射した間接音のような残響効果です。
プロボーカル２	元音を重ねた感じで力強く、太く立体的に聞こえる感じになる残響効果です。
ナチュラルエコー	自然で上品なエコーがかかります。
スタンダードエコー	昔ながらのカラオケマイクのようなエコーがかかります。
プロボーカル３	やや時間差を強調した効果がかかります。
左右反射エコー	左右に反射するエコーがかかります。
大ホール	大ホールで歌っているような重厚な響きが楽しめます。
小ホール	小ホールで歌っているような響きが楽しめます。
ルーム	部屋で歌っているような響きが楽しめます。

歌声効果を使うには

男声→女声へと声質を変化させたり、ハーモニーを加えたり、音の高さを本来の高さに修正してくれる効果を設定できます。

NOTE

- 以下の手順で歌声効果を設定したマイクは、採点対象のマイクとして設定されます（25ページ「設定メニュー」の“採点”参照）。

1 **[歌声効果]を押します。**

- 歌声効果の設定画面が表示されます。

2 **[◀]/[▶]でマイクを選ぶ画面へ移動します。**

3 **[▲]/[▼]で効果を設定したいマイクを選びます。**

- コントローラーマイクまたはサブマイクのいずれかを選びます。

4 **[◀]/[▶]で歌声効果の設定画面へ移動します。**

5 **[▲]/[▼]で効果の種類を選びます。**

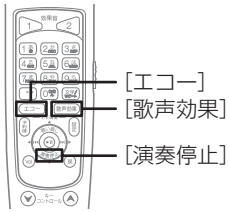
＜歌声効果の種類＞

オフ	歌声効果をオフにします。（オフにした場合でも、22ページの手順で歌声効果をかけるマイクの選択ができます。採点対象のマイクとして設定されます。）
ハモリビギナー※	メロディーを歌う声にあわせて、ハーモニーが加わります。ハーモニーパートの音の高さは、自動的に修正されます。
ハモリプロ※	メロディーを歌う声にあわせて、ハーモニーが加わります。ハーモニーパートの音の高さは修正されないので、メロディーの歌声のピッチがずれるとハーモニーパートも一緒にずれます（プロ並みの歌唱力が要求されますが、その分ハーモニーパートもリアルに再現されます）。
声質変換（男→女）	男性の声を女性の声に変えます。
声質変換（女→男）	女性の声を男性の声に変えます。
声質変換（大柄風）	力士のような体格の声質に変えます。
声質変換（子供風）	子供のような感じの声質に変えます。
デュエット（男性用）※	デュエット曲を一人で歌うときに女性パートを女性の声に変えます。
デュエット（女性用）※	デュエット曲を一人で歌うときに男性パートを男性の声に変えます。
メロディー補正	マイク入力の声の高さをガイドメロディーと同じになるように補正します。
メロディー補正 ビブラート付	音の高さの補正に加えて、歌声にビブラート（震えているような感じ）を自動的にかけます。
リングモジュレーター	ロボットのような金属音的な声に変えます。

NOTE

- この効果は声のピッチ（音の高さ）を変えてしまうため、採点機能と併用すると良い点数が出ない傾向があります。

※ これらの効果は、演奏する曲がその歌声効果に対応している場合のみ、効果が得られます。



デモ演奏を聴くには

1 [エコー]と[歌声効果]を一緒に押します。

- デモ３曲が繰り返し演奏されます。

2 デモを終了するには[演奏停止]を押します。

NOTE

- デモ演奏を行うと、予約中の曲がすべてキャンセルされます。

本機の電源を切るには

1 [電源]を約3秒間押し続けます。

- 電源ランプが消灯します。

予約リストについて

予約リストを表示させるには

100曲まで予約リストに登録できます。演奏停止中や演奏中にこの予約リストを表示させて演奏曲の予約状況を確認したり、特定の曲をリストから削除できます。

■ 演奏停止中(設定メニューの「連続自動演奏」が“切”のとき)

1 [予約確]を押して、画面上に予約リスト表示させます。

NOTE

- 予約曲があり、設定メニューの「連続自動演奏」が“入”になっている場合は、曲間に予約リストが自動的に表示されます。
- 予約曲がある場合は、演奏中でも[予約確]を押すと、画面上に一曲分だけ表示されます。予約曲が複数ある場合、[▲]/[▼]を押して予約内容を確認できます。

● 予約リストの曲順を変えたい場合(飛び越し選曲)

① **次に演奏させたい曲を[▲]/[▼]/[◀]/[▶]で選びます。**

- [◀]/[▶]を押して、ページ間を移動します(ページが複数ある場合)。

② **[▶II]を押します。**

- 今選んだ曲の演奏が始まります。

NOTE

- 演奏中は飛び越し選曲はできません。

● 予約リストの表示を終了して、演奏を開始させたい場合

① **[▶II]を押します。**

● リストから削除したい曲がある場合

① **[▲]/[▼]/[◀]/[▶]で曲を選んで、文字入力ボタン[゛ ゜]を押します。**

- 削除して良いかを確認する画面が表示されます。削除を中止する場合には、[戻]を押します。

② **削除して良い場合は、[▶II]を押します。**

- 予約リストから曲が削除されます。

NOTE

- 演奏中でも削除できます。

設定メニュー

本機の各設定は、設定メニューから行います。

NOTE

- テンポ、ガイドメロディー音色、効果音セットの設定のみ、演奏中でも調整できます（27 ページ参照）。

設定メニュー				
設定項目	内容			
設定値				
カラオケ				
テンポ				
−6 ～ 0 ～ +6				
ガイドメロディー音色	カラオケでメロディーをガイドする音色を設定します。			
・自動 ・ピアノ ・エレクトリックピアノ	・オルガン ・ハーモニカ ・ハープ	・トロンボーン ・サックス ・クラリネット	・ファンタジー	
効果音セット	効果音パッドに割り当てる音色を設定します。下記の10セットから選択します（効果音1と効果音2を、個別に選択することはできません）。			
［効果音1］	［効果音2］	［効果音1］	［効果音2］	
歓声	拍手	マラカス	鈴	
アンコール拍手	ブラボー	ビブラスラップ	指パチ	
すばらしい	さいこー	ドラ	ボヨヨーン	
余は満足じゃ	スゴクナイ?	大爆発	カラス	
タンバリン	手拍子	ピンポン	ブー	
採点	歌声効果を設定しているマイクに対して、カラオケ演奏を採点するかを設定します。採点レベルを初級、中級、上級の 3 段階から選んでおくと、カラオケ演奏中に一定区間内で即座に採点して、点数、コメント文字、画像等が表示されます※。また、カラオケ演奏終了後に採点結果を効果音と共に表示します（途中で演奏を終了した場合でも、採点が可能な範囲で採点して結果を表示します）。			
切				
初級	曲のメロディー音などに対して多少歌がずれても、甘く採点します。			
中級	初級よりもやや厳しく採点します。			
上級	曲のメロディー音などに対して、正確に歌えているか厳しく採点します。			
連続自動演奏	予約曲がある場合、自動的に次の曲をカラオケ演奏します。			
入				
切				

※ 画面上に、歌声の音程を評価するインジケーターも表示されます。

- 全部消えている場合： 音程を計測できなかった場合等

※ このイラストはイメージです。実際の画面とは異なる場合があります。

設定メニュー 設定項目 設定値	内容
システム	
バスブースト	全体の音量が小さいときや、カラオケボックスのように低音を効かせたいときに“入”にします。
入	
切	
BGM 設定	BGMを設定すると、電源を入れた直後や演奏停止中、曲間にBGMを繰り返し演奏します。
入	
切	
操作音	ボタンを押すと確認音が鳴ります。
入	
切	
オートスタートデモ	電源切り忘れのお知らせ機能を設定します。
入	
切	
パラメーターリセット	本機で設定した内容（ネットワーク設定以外）をすべてリセットします。
実行メニュー	
バージョン	
ネットワーク	
DHCP	
入	“入”にした場合、以下のDNSサーバー1からIPアドレスまでを入力する必要はありません（カーソルはスキップします）。ネットワーク接続して自動的に情報取得すると、更新した内容を表示します。
切	“切”にした場合、DNS、IP、サブネットマスク、ゲートウェイを入れます。
DNSサーバー1	
DNSサーバー2	
IP アドレス	
サブネットマスク	
ゲートウェイ	
プロキシアドレス	
プロキシポート	
MAC アドレス	
リンク速度	ネットワーク接続が上手くいかない場合は、この設定を切り替えてください。
自動	全二重/10Mbps ／ 全二重/100Mbps ／ 半二重/10Mbps ／ 半二重/100Mbps
リセット	
ユーザー識別情報の消去	ユーザー識別情報として、ユーザーIDが保存されています。このユーザーIDが消去されてしまうと、継続してサービスを受けられなくなりますので、本当に実行して良いかご確認ください。
ネットワーク設定のリセット	設定メニューで行ったネットワーク接続に関する設定が、工場出荷時の状態に戻ります（上記の項目「ユーザー識別情報」以外）。 NOTE ● 実行後は、一度本機の電源を切り、再度入れ直してください。

674A-J-026C

カラオケ演奏中にテンポ、ガイドメロディー音色、効果音パッドの設定を変更するには

1 [設定]を押します。
- 設定メニュー画面が表示されます。

2 [◀]/[▶]を押して、「設定項目」を選びます。

3 [▲]/[▼]で「設定値」を選びます。

各設定を行うには

カラオケ演奏停止中に設定を行います。

1 [設定]を押します。
- 設定メニュー画面が表示されます。

2 [◀]/[▶]を押して、「設定メニュー」を選びます。

3 [▲]/[▼]を押して、「設定項目」を選びます。

4 [▶]を押します。

5 [▲]/[▼]を押して、「設定値」を選びます。

6 [▶II]を押して決定します。

7 設定画面を終了するには、[設定]または[戻]を押します。

NOTE

- 本機を譲渡・廃棄する場合は、「利用停止」の手続きを行った後、必ず設定メニュー「ネットワーク」の項目“ユーザー識別情報の消去”を実行してください。
- ネットワーク設定（プロキシアドレス・プロキシポートを除く）をご自身で入力した場合、特定の項目だけ未入力（空白）に設定することができません。未入力に戻したい場合は、設定メニュー「ネットワーク」の項目“ネットワーク設定のリセット”を実行してください。

設定メニューで保存される項目

以下の項目は、本機の電源を切った後も設定した内容を保つことができます。

効果音セット、連続自動演奏、採点、BGM設定、操作音、オートスタートデモ(電源切り忘れお知らせ機能)、DHCP、IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ、DNSサーバー1/2、プロキシアドレス、プロキシポート

マイリストについて

マイリストに登録するには

マイリストとは、好きな曲を簡単に選べるように曲名をあらかじめ登録しておく「しおり」のような機能です。お気に入りの曲を100曲までマイリストに登録できます。

1 **マイリストに登録したい曲名を選び、 を押します。**

- 選んだ曲が登録され、マイリスト画面が表示されます。表示されたページに登録した曲が無い場合は、画面上の「次」または「前」を選んで[▶II]を押してページを移動させて、確認できます。

NOTE

- [戻る]を必要な回数押すと、前の曲リスト画面やカラオケスタジアムのトップ画面に戻ることができます。そこからまた曲を選んで、マイリストに登録できます。
  - 同じ曲は二重に登録できません。

マイリスト内の曲を演奏するには

1 **[▲]/[▼]/[◀]/[▶]で「カラオケスタジアム」のトップ画面上のマイリストアイコンを選んで、[▶II]を押します。**

- 画面にマイリストが表示されます。

2 **[▲]/[▼]で曲を選んで、[▶II]を押します。**

- 予約リストに選んだ曲が追加されます。

マイリストから任意の一曲を削除するには

1 **マイリスト表示中に[▲]/[▼]で削除したい曲を選び、 を押します。**

マイリストから全曲削除するには

1 **マイリスト表示中、画面上に表示されている「設定」を選んで[▶II]を押します。**

2 **マイリストの全曲削除の項目を選び、実行します。**

故障とお思いになる前に

万一、本機の調子が悪いとき、修理を依頼される前に、もう一度次の点をお確かめください。

症状	確認事項	解決方法
[電源]を押しても動作しない。	• ACアダプターがはずれていませんか？	• 正しく接続してください(14ページ「ACアダプターの使い方」参照)。
	• 結露していませんか？	• 約1時間待ってから使用してください。
接続した機器から映像や音声が出ない。	• 本機とテレビが正しく接続されていない。	• 本機とテレビを正しく接続してください(12ページ「テレビと接続するには」参照)。
ネットワークに接続できない。	• 接続先が正しく設定されていない。 **ご注意** • 26ページ「設定メニュー」の「ネットワーク」項目“ユーザー識別情報の消去”を実行しないでください。実行すると、ネットワーク利用開始の手続きを完了していても「カシオミュージックサイトforBB」のトップ画面が表示されず、「プロフィール入力」/「リカバリー※」の画面が表示されます。 その場合は、リカバリー※を実行してユーザー識別情報を再設定する必要があります。画面の案内に従って操作してください。 なおリカバリー※には、プロフィール入力後に送付されるユーザーID、パスワード、メールアドレスが必要になります。 ※ ネットワークの設定情報を本機に復旧させる操作です。	• 接続の準備(10～11ページ)が完了しているかを再び確認してください。 • プロバイダー、回線事業者などが提示している接続に関する設定情報を調べ、必要に応じて本機の設定メニュー内のネットワークに関する項目を設定してください(26ページ「設定メニュー」の「ネットワーク」項目参照)。
ネットワークの設定内容を消去できない。	——	• ネットワーク設定をご自身で入力した場合、特定の項目だけ未入力(空白)に設定することができません(プロキシアドレスは除く※)。未入力に戻したい場合は、設定メニュー「ネットワーク」の項目“ネットワーク設定のリセット”を実行してください(26ページ)。 ※ [◀]でプロキシアドレスを選び、[▶II]を押すと未入力(空白)に戻ります。
ネットワーク設定を変更してもネットワークに接続できない。	——	本機の電源を一度切り、再度入れ直してください。

本書に記載されている社名および商標名は、それぞれ各社の登録商標および商標です。

著作権について

● 本機の画像ファイル・音楽フォーマットファイルは商用で使用された場合著作権法上の違法行為となります。

● 個人で楽しむ場合などのほかは、画像／動画フォーマットファイル、音声／音楽フォーマットファイルを権利者に無断で複製することは著作権法や国際条約で固く禁じられています。また、これらのファイルを有償・無償に関わらず権利者に無断でネット上で記載したり、第三者に配付したりすることも著作権法や国際条約で固く禁止されています。万一、本機が著作権法上の違法行為に使用された場合、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

製品仕様

機種：	KS-1BB
音源 • 音源： • 最大同時発音数：	 HL 音源 32
コントローラー：	演奏停止、演奏／一時停止、早送り、早戻し、リピート、歌い直し
キーコントロール：	－6 ～ 0 ～ ＋6半音
テンポ：	－6 ～ 0 ～ ＋6段階
エフェクト • エコー： • 歌声効果：	 10 種類 11 種類
音量設定 • コントローラーマイク： • サブマイク： • 伴奏： • ガイドメロディー：	 10 段階 10 段階 10 段階 10 段階
採点：	初級、中級、上級、オフ
背景画面数：	20
選曲方法：	曲名検索、歌手名検索、番号入力
予約リスト：	100 曲
効果音パッド：	2 パッド × 10 セット
デモ：	カラオケデモ（3 曲）
表示 • テレビ：	 曲名、歌手名、歌い出し、作詞者、作曲者、歌詞、ルビなど
電源 • 家庭用 100V 電源：	 AC アダプター AD-6JL 使用
入出力端子 • 電源端子： • コントローラーマイク端子： • LAN 端子： • サブマイク端子 • AV 出力端子	 DC6V 10P-MINI-DIN ジャック RJ-45 ジャック 標準ジャック　入力インピーダンス　1kΩ 入力感度　10mV ミニジャック VIDEO：出力インピーダンス 75 Ω 出力レベル 1Vp-p（MAX） AUDIO：出力インピーダンス 1kΩ 出力レベル 2Vrms（MAX）
消費電力：	6V ⎓ 3.5W
サイズ • インターフェイスボックス（W × D × H）： • コントローラーマイク （HEAD φ BODY φ L）：	 9.4 × 25.2 × 2.9（cm） 5.2 × 4.9 × 26.5（cm）コード（5 m）含まず
重量 • インターフェイスボックス： • コントローラーマイク	 約 0.24kg 約 0.38kg
付属品：	AC アダプター（AD-6JL）、AV ケーブル（3 m）、LAN ケーブル（5 m）、取扱説明書

★ 改良のため、仕様およびデザインを予告なく変更することがあります。

【別売品のご案内】

商品名	品番
マイク	DM-3

★ 別売品はいずれも、カシオ電子楽器取扱店（全国の有名楽器店、デパートなど）でお求めになれます。

674A-J-030C

ご使用上の注意

「安全上のご注意」と併せてお読みください。

● **お手入れにベンジンなどの化学薬品を使わないでください。**
本体などのお手入れは、柔らかな布を薄い中性洗剤液に浸し、固く絞って拭いてください。ベンジン、アルコール、シンナーなどの化学薬品は絶対にご使用にならないでください。

ウエルドライン

外観にスジのように見える箇所がありますが、これは、樹脂成形上の“ウエルドライン”と呼ばれるものであり、ヒビやキズではありません。ご使用にはまったく支障ありません。

音のエチケット

楽しい音楽も時と場合によっては気になるものです。特に静かな夜間には小さな音でも通りやすいものです。周囲に迷惑のかからない音量でお楽しみください。窓をしめたり、ヘッドホンを使用するのもひとつの方法です。お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

- 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不明な点や誤りなど、お気付きの点がございましたらご連絡ください。
- 本書の一部または全部を無断で複写することは禁止されています。また個人としてご利用になるほかは、著作権法上、当社に無断では使用できませんのでご注意ください。
- 本書および本機の使用により生じた損失、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
- 本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。

保証・アフターサービスについて

保証書はよくお読みください

保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間は保証書に記載されています

修理を依頼されるときは

まず、もう一度、取扱説明書に従って正しく操作していただき、直らないときには次の処置をしてください。

● **保証期間中は**
保証書の規定に従ってお買い上げの販売店または取扱説明書等に記載のカシオテクノ修理相談窓口が修理をさせていただきます。
- 保証書に「持込修理」と記載されているものは、製品に保証書を添えてご持参またはご送付ください。
- 保証書に「出張修理」と記載されているものは、お買い上げの販売店または取扱説明書等に記載のカシオテクノ修理相談窓口までご連絡ください。

● **保証期間が過ぎているときは**
お買い上げの販売店または取扱説明書等に記載のカシオテクノ修理相談窓口までご連絡ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

あらかじめご了承いただきたいこと

- 「修理のとき一部代替部品を使わせていただくこと」や「修理が困難な場合には、修理せず同等品と交換させていただくこと」があります。
また、特別注文された製品の修理では、ケースなどをカシオ純正部品と交換させていただくことがあります。
- 修理のとき、交換した部品を再生、再利用する場合があります。修理受付時に特段のお申し出がない限り、交換した部品は弊社にて引き取らせていただきます。
- 録音機能などのデータ記憶機能付きのモデルでは、修理のとき、故障原因の解析のため、データを確認させていただくことがあります。
- 日本国内向けの製品は海外での修理受付ができません。修理品は日本まで移動の上、日本国内のカシオテクノ修理相談窓口にご依頼ください。

アフターサービスなどについておわかりにならないときは

お買い上げの販売店または取扱説明書等に記載のカシオテクノ修理相談窓口にお問い合わせください。

カシオ電子楽器保証書 持込修理

This warranty is valid only in Japan.
この保証書は日本国内のみにて有効です。

本書は、本書記載内容により無料修理を行なうことをお約束するものです。
お買い上げの日から下記期間中に万一故障が発生した場合は、本書を提示の上、お買い上げの販売店またはカシオテクノ修理相談窓口に修理をご依頼ください。

★ご販売店様へ

この保証書はお客様へのアフターサービスの実施と責任を明確にするものです。贈答品、記念品の場合も含めて必ず記入捺印してお客様にお渡しください。

機種名	KS-1BB	
保証対象	本体（コントローラーマイク、インターフェイスボックス）、ACアダプター	
保証期間	お買い上げ日より1年間	
	お買い上げ日　　年　　月　　日	
お客様	お名前	様
	〒　－ ご住所	
	電　話　　－　　－	
販売店	住所・店名 電　話	

保　証　規　定

1. 保証期間内に取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合には、無料修理いたします。
2. 修理の必要が生じた場合は、製品と本書をお買上げの販売店またはカシオテクノ・サービスステーションまでご持参いただくか、カシオテクノ修理相談窓口までご送付ください。日本国内向けの製品は海外での修理受付ができません。
3. 修理品のご持参、お持ち帰りの交通費、またご送付される場合の送料および諸掛りはお客様のご負担となります。なお、ご送付の場合は適切な梱包の上、紛失防止のため受け渡しの確認できる手段(簡易書留や宅配など)をご利用ください。
4. 保証期間内でも次の場合は、有料となります。
   - イ. お買上げ後の輸送、移動時のお取り扱いが不適当なため生じた故障・損傷
   - ロ. 誤用、乱用および取扱い不注意、落下、水没、水かぶりなどによる故障・損傷(表示画面付きの製品では、画面のガラス割れなど)
   - ハ. 不当な修理または改造による故障・損傷
   - ニ. 電池の液漏れなどによる故障・損傷
   - ホ. 火災、地震、水害、その他の天災地変および異常電圧による故障・損傷
   - ヘ. 消耗品(電池など)および付属品のお取替えの場合
   - ト. 本書の提示がない場合、および本書にお買い上げの日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
7. 修理内容などの記録は修理伝票にかえさせていただきます。

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはカシオテクノ修理相談窓口にお問い合わせください。

カシオ計算機株式会社

〒151-8543　東京都渋谷区本町1-6-2
☎03-5334-4111

F　MA0609-C Printed in China
KS1BBJA1C